　事例１　小学校　第１学年国語科

単元名

　かかれていることをたしかめよう（教科書会社：教育出版株式会社）

授業展開　全15時間中の第５時

(1) 授業のねらい

「はたらくじどうしゃ」を読むことを通して、文章の中の重要な語や文を選び出すことについて理解を深める。

(2) デジタル教科書を活用するねらい

|  |  |
| --- | --- |
| 拡大して細部まで確認する。  音声を聞く、動画を視聴する。  考えを共有・発表する。  習熟度に応じた学習を行う。 | 自分の考えを書き込む、整理する。  教育的ニーズに合わせて学習する（ルビの活用など）。  ＩＣＴ機器と連携する。 |
| その他（　　　　　　　） | |

(3) 本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | ○指導上の留意点　☆評価  ■子供がデジタル教科書を使用する場面 |
| 導入  ５分 | １　本時のねらいを確認する。  ポンプ車の「やくわり」と「つくり」をまとめよう。 | ○前時でまとめた内容を振り返り、ねらいを確認する。 |
| 展開 | ２　課題追究を行う。 | ○読み取る視点（「やくわり」「つくり」）について確認する。  ○学習者用端末の活用方法等は極力説明しない。 |
| 約10分 | **Ａ＜個別に追究する時間＞**  活動内容：第５段落を読み、ポンプ車の「やくわり」と「つくり」について書かれている部分を探す。  方法：■デジタル教科書に色分けしてサイドラインをひく。  指導上の留意点：指示①「『やくわり』と『つくり』が書かれているところを探しましょう。」 | |
| 約10分 | **Ｂ＜共有する時間＞**  活動内容：「やくわり」と「つくり」が書かれている部分を友達と確認する。  方法：■デジタル教科書を見せ合い、サイドラインをひいた部分を共有する。  指導上の留意点：指示②「友達とサイドラインをひいた場所を確認しましょう。」  　　　　　　 発問①「『やくわり』と『つくり』はどこに書かれていましたか。」 | |
| 約15分 | **Ｃ＜深める時間＞**  活動内容：読み取った内容を観点ごとに整理をしてまとめる。  方法：ワークシートに記入する。  指導上の留意点：指示③「『やくわり』と『つくり』を表にまとめましょう。」  評価：☆「読むこと」において、ポンプ車の「やくわり」と「つくり」について書かれてい  る部分を探して、文章でまとめている。 | |
| まとめ  ５分 | ３　本時の学習を振り返り、次時の学習内容を知る。 | 〇他の自動車が書かれている書籍を提示し、次時以降の「のりものカード」の製作への意欲を引き出す。 |